

症例 1 : 左脛骨遠位に発生した骨腫瘍の1例

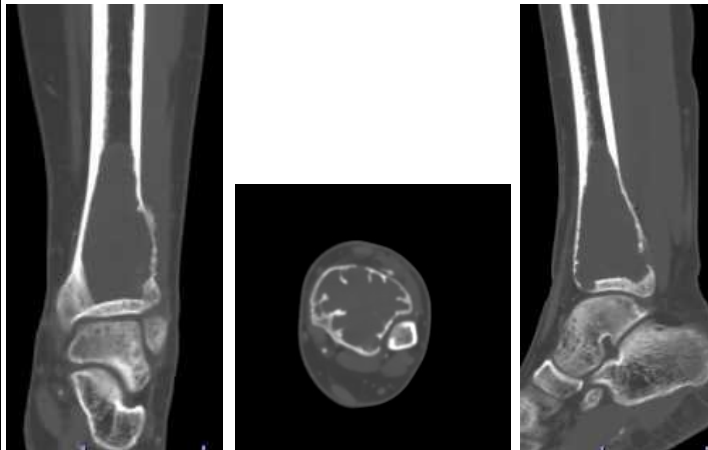
石原新¹⁾, 孝橋賢一¹⁾, 山田裕一¹⁾, 吉本昌人¹⁾, 戸田雄¹⁾, 伊東良広¹⁾,
薄陽祐¹⁾, 遠藤誠²⁾, 薛宇孝²⁾, 松本 嘉寛²⁾, 山元英崇¹⁾, 小田義直¹⁾

1. 九州大学大学院 医学研究院 形態機能病理学
2. 九州大学整形外科科学教室

単純X線写真



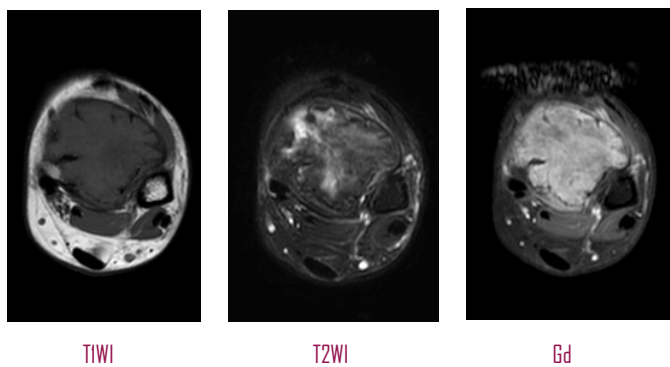
CT画像



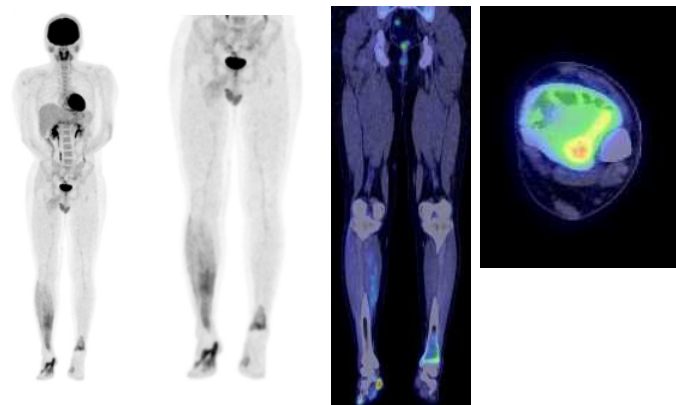
MRI画像



MRI画像 (axial)



PET/CT



症例2: 右母趾末節骨腫瘍の1例

三宅暁夫1)、加藤生真2)、川端佑介3)、竹山昌伸3)、林田健太3)、岡部哲彦4)、古屋充子2)、田中玲子5)、元井亨6)、大橋健一1)

横浜市立大学附属病院

- 1) 病理診断科、3) 整形外科、4) 放射線診断科
2) 横浜市立大学医学部 分子病理学
5) 千葉大学 真菌医学研究センター
6) がん・感染症センター都立駒込病院 病理診断科

【症例】66歳、女性

【主訴】右母趾腫脹・疼痛

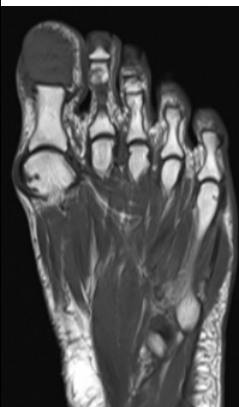
【既往歴】特記事項なし

【現病歴】20年前より右母趾の腫脹を自覚。約1年前から徐々に増大し疼痛も出現。

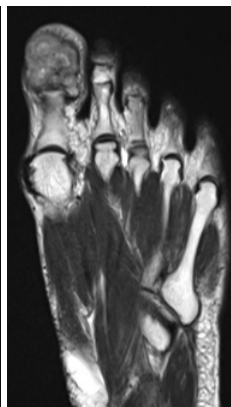
【経過】生検では確定診断に至らなかったが、悪性腫瘍を念頭に右母趾切断術が施行された。術後2か月の時点で、再発・転移は明らかでない。



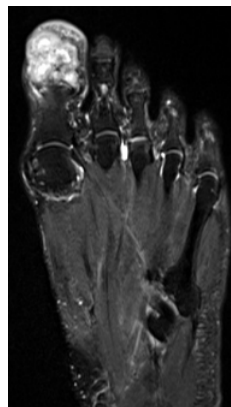
T1WI



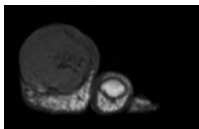
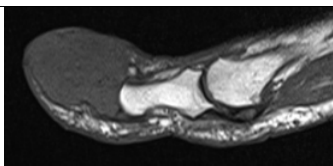
T2WI



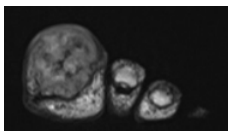
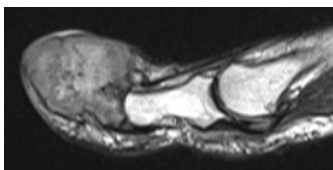
T2fs



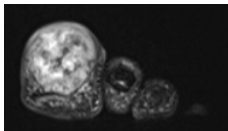
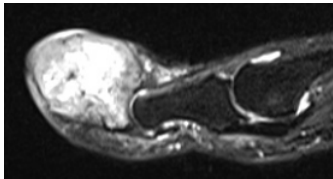
T1WI



T2WI



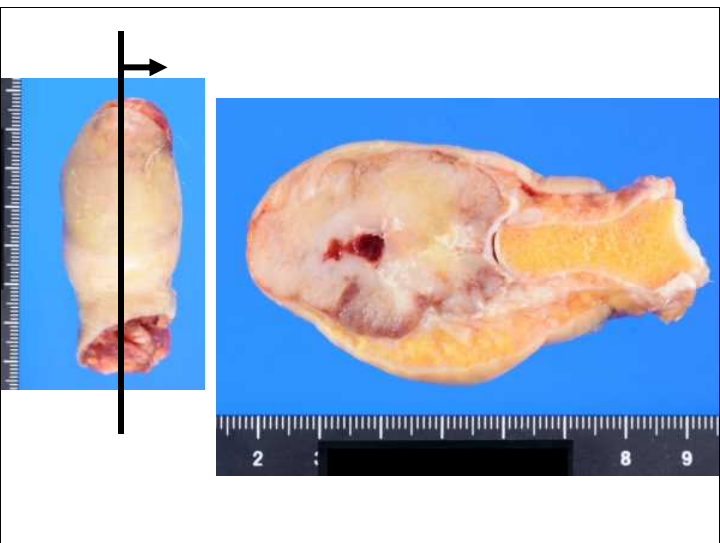
T2fs



FDG-PET



SUV max = 8.2



症例3: 30代女性の足背に発生した多形性を 示す軟部腫瘍

公益財団法人がん研究会がん研究所病理部
杉浦善弥、高澤豊、山下享子、竹内賢吾

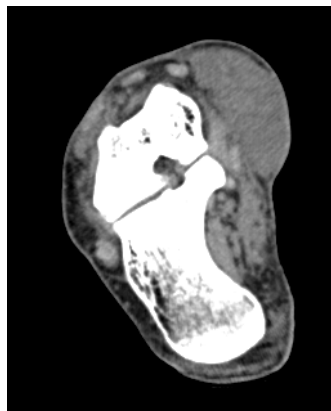
河北総合病院病理診断科
町並陸生

公益財団法人がん研究会がん研有明病院整形外科
阿江啓介、松本誠一

同画像診断部 植野映子

CT

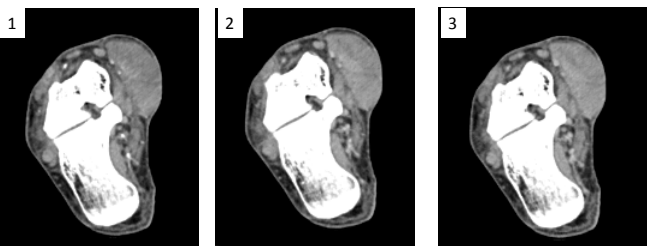
axial



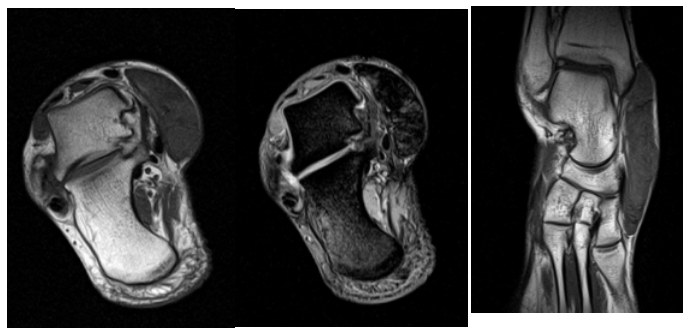
coronal



造影CT



MRI

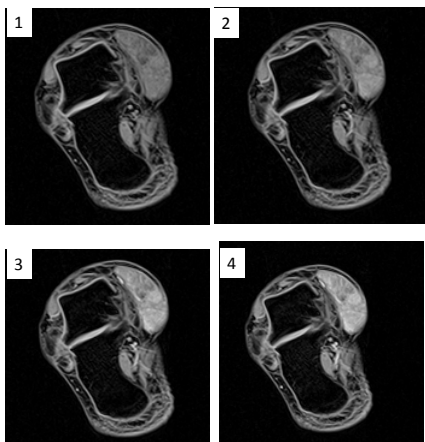


Axial T1 SE

Axial T2 SE

coronal T1 SE

造影MRI T1



Gross appearance



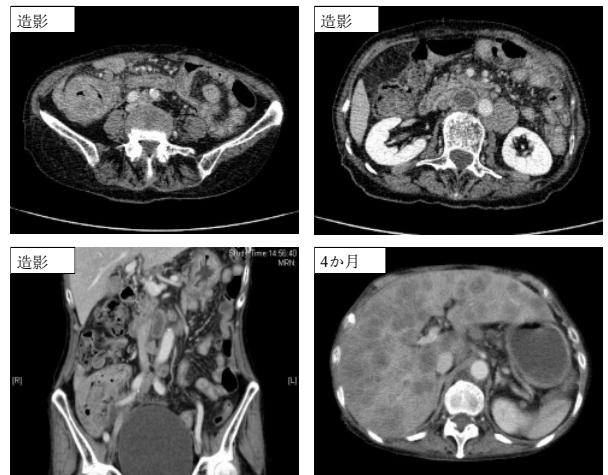
sagittal

axial



症例 4 : 小腸腫瘍

牧瀬尚大 他
東京大学大学院医学系研究科 人体病理学教室



症例5: 右大腿軟部腫瘍

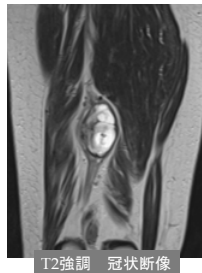
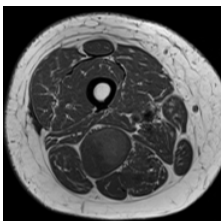
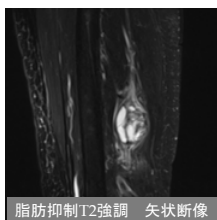
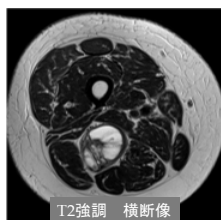
山下享子¹, 杉浦善弥¹, 植野映子², 船内雄生³, 阿江啓介³, 松本誠一³,
蛭田啓之¹, 町並陸生¹, 高澤豊¹,
がん研有明病院 1) 病理部, 2) 画像診断部, 3) 整形外科

【症 例】 60歳代男性

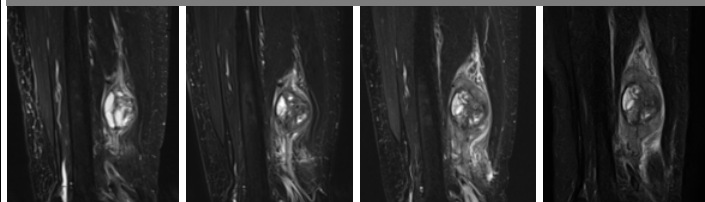
【現病歴】

約2年前に右大腿後面に腫瘍を自覚し前医受診。MRIでは右坐骨神経
発生の神経鞘腫疑いであり、経過観察されていた。神経症状の悪化、
MRI上腫瘍の増大を認め、当院紹介受診となった。切開生検では
上皮様の形態を示す肉腫であり、広範切除術が施行された。

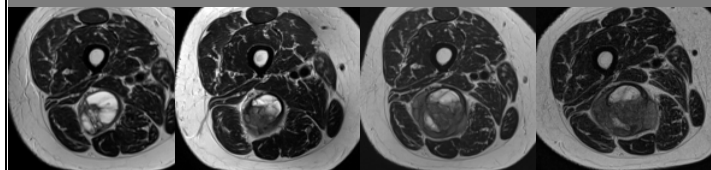
MRI画像



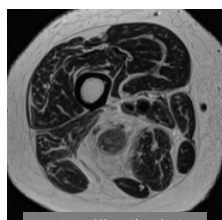
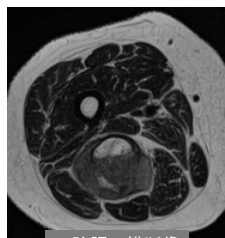
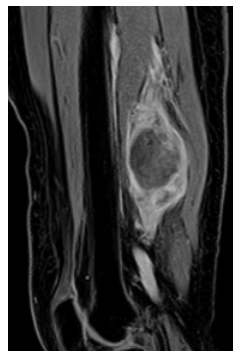
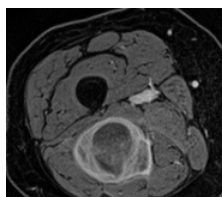
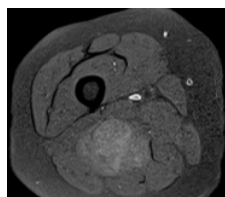
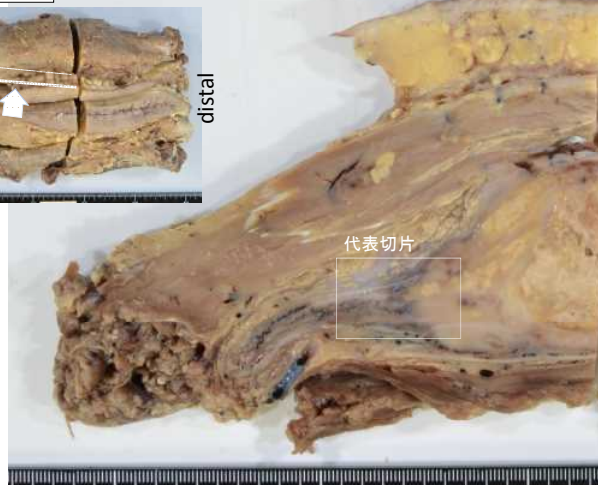
脂肪抑制T2強調 矢状断像



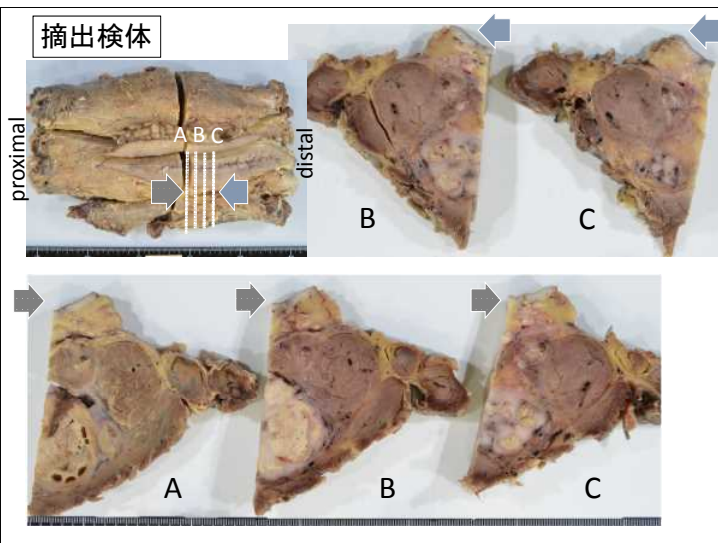
T2強調 横断像



摘出検体



摘出検体



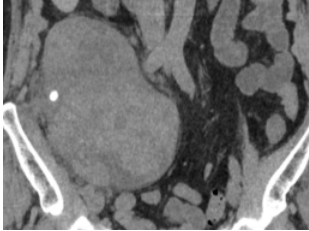
症例6: 後腹膜腫瘍

多田豊曠 他 豊川市民病院
病理診断科

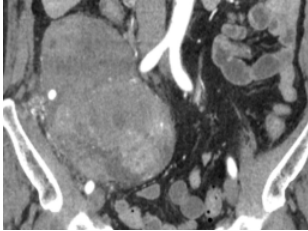
腹部単純Xp



単純CT



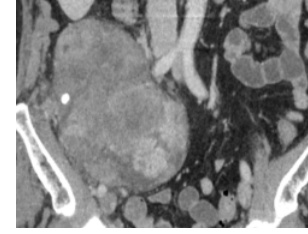
造影CT早期相



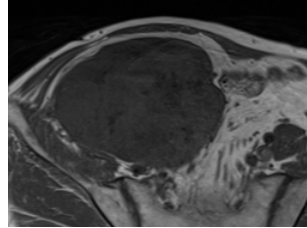
造影CT早期相 slub mip



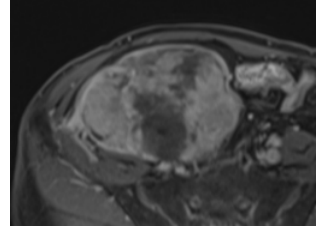
造影CT平衡相



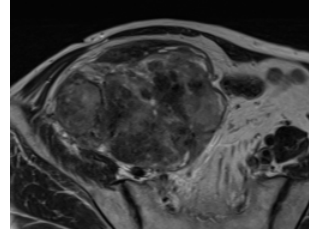
MRI T1WI



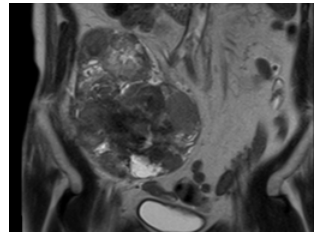
MRI FS造影T1WI



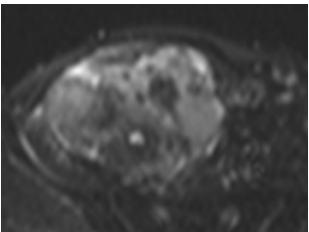
MRI T2WI



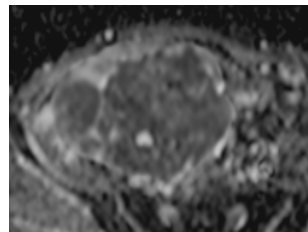
MRI T2WI cor



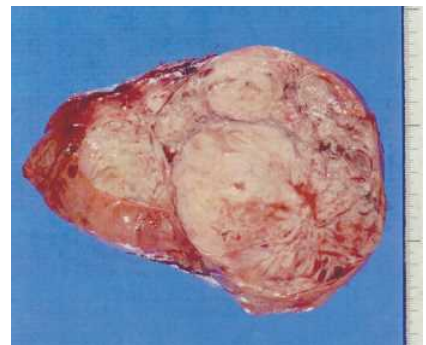
MRI DWI



MRI ADC map



後腹膜腫瘍マクロ



症例7:
19歳女性 左手軟部腫瘍
千葉県がんセンター

19歳女性 左手軟部腫瘍

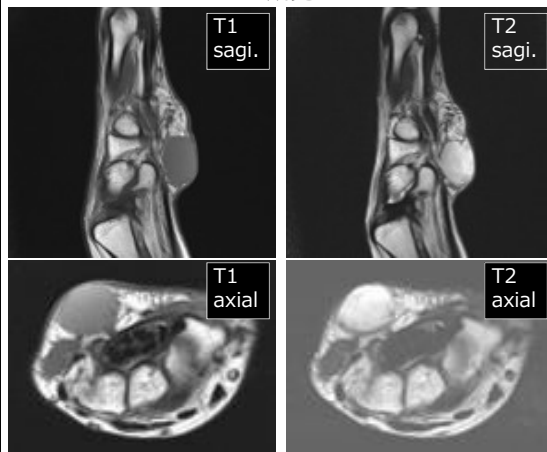
- 年4月頃 左手尺側・小指球部の腫瘤に気付いた
- 年10月 徐々に腫大傾向を認めたため近医受診
診断確定得られず当院紹介となる



- ・約3cmの発赤を伴う
手掌尺側の隆起性病変
- ・疼痛等の症状は無し
- ・血液所見異常なし

19歳女性 左手軟部腫瘍

<MRI所見>



T1 mild high
T2 very high

左手手掌尺側
皮下に
長径2cmの
境界明瞭な病
変を認める

19歳女性 左手軟部腫瘍

- 年10月 針生検施行



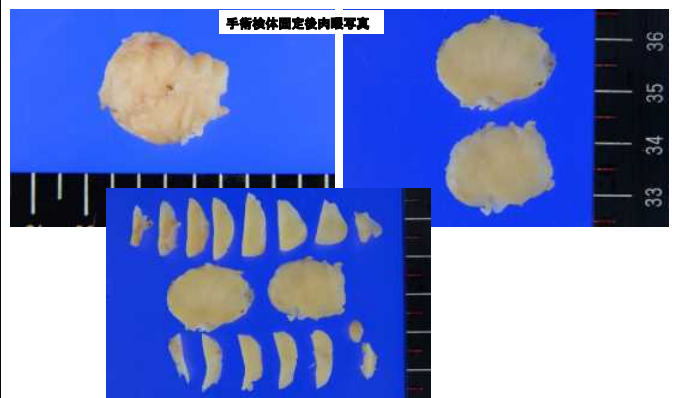
針生検検体の病理組織診断
Cellular fibroma of tendon sheath

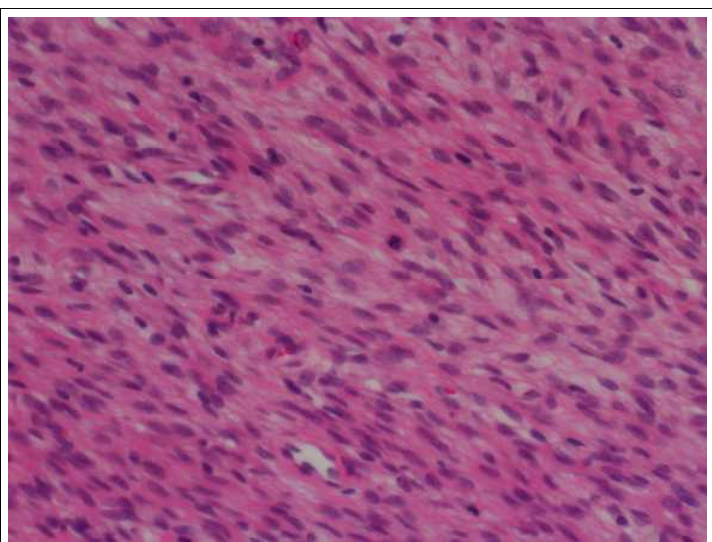
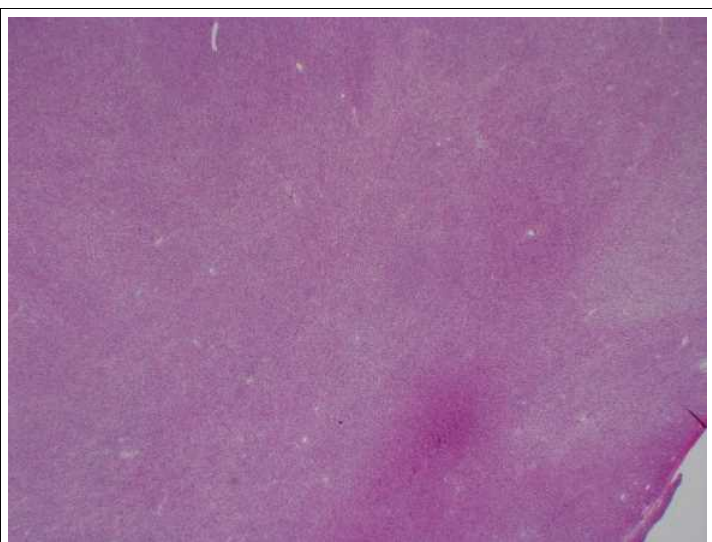
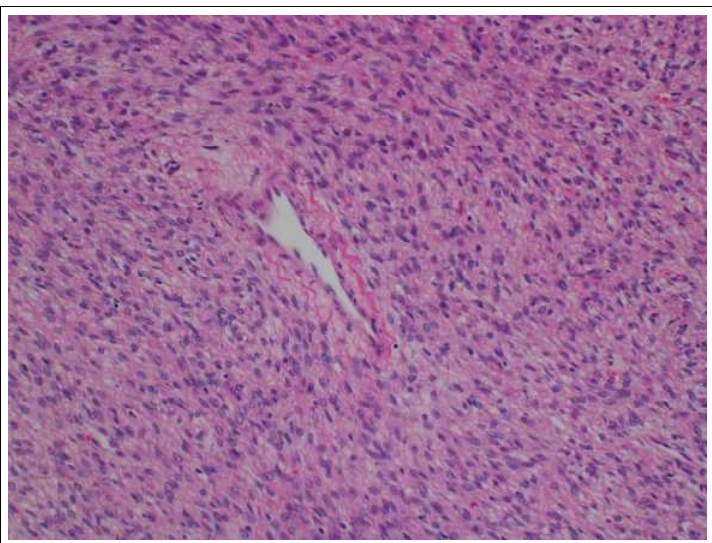
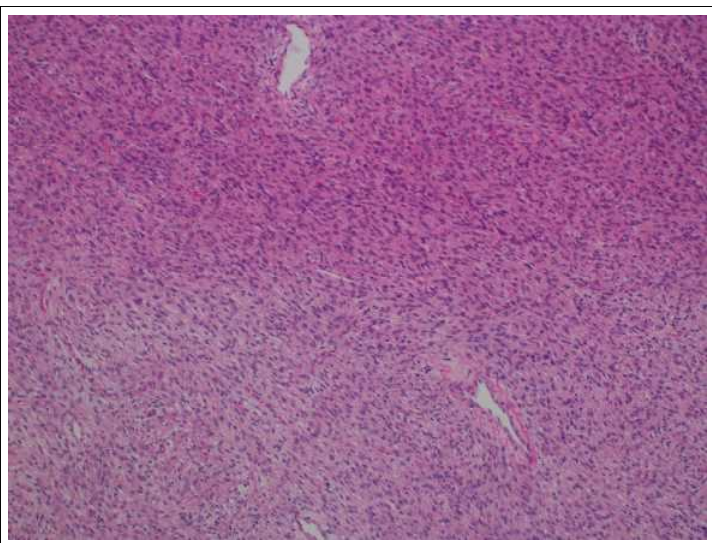
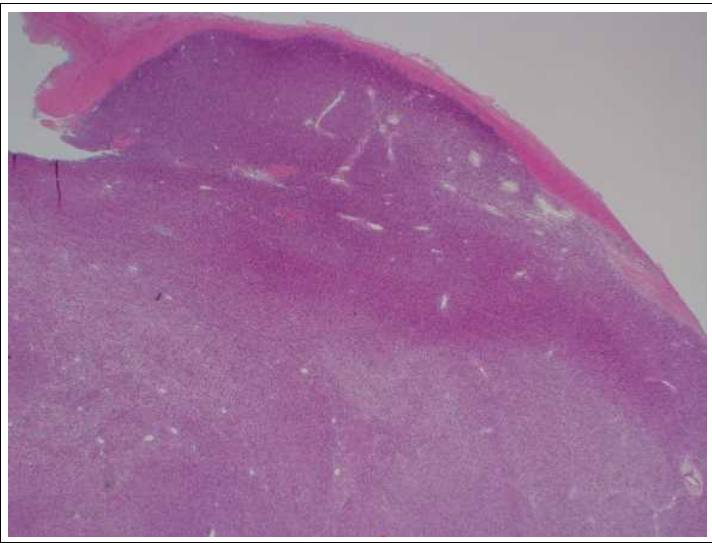
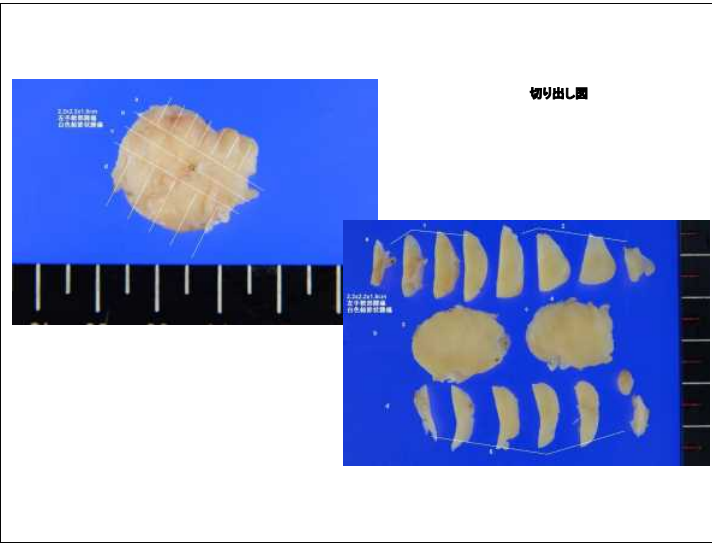
19歳女性 左手軟部腫瘍

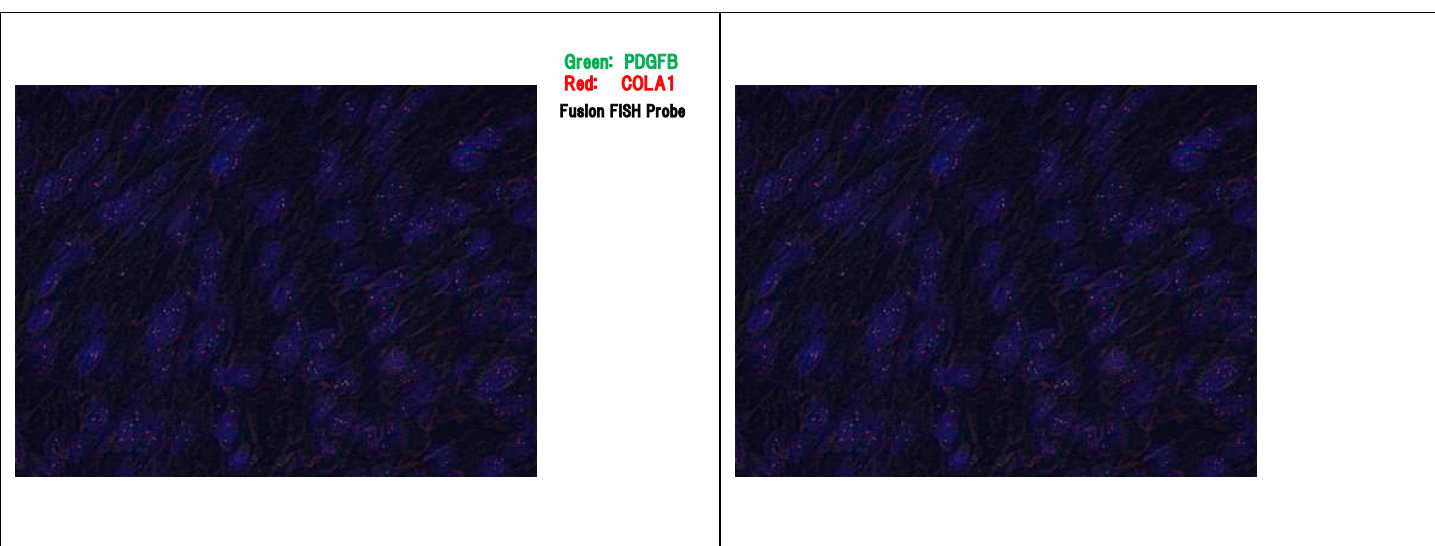
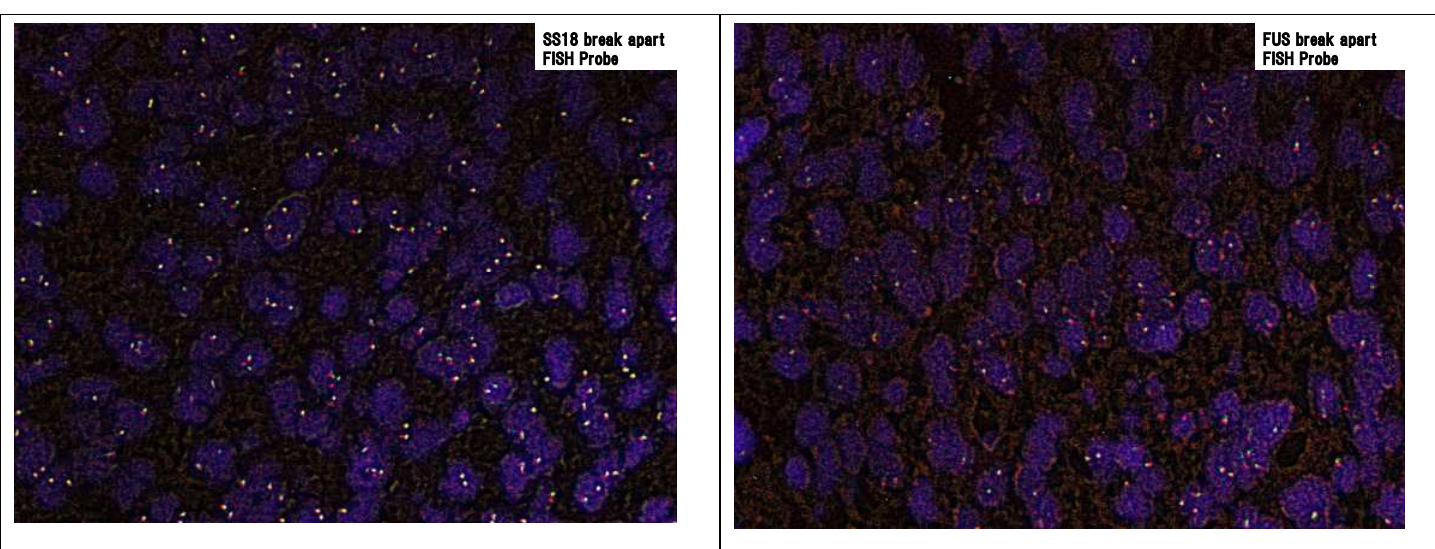
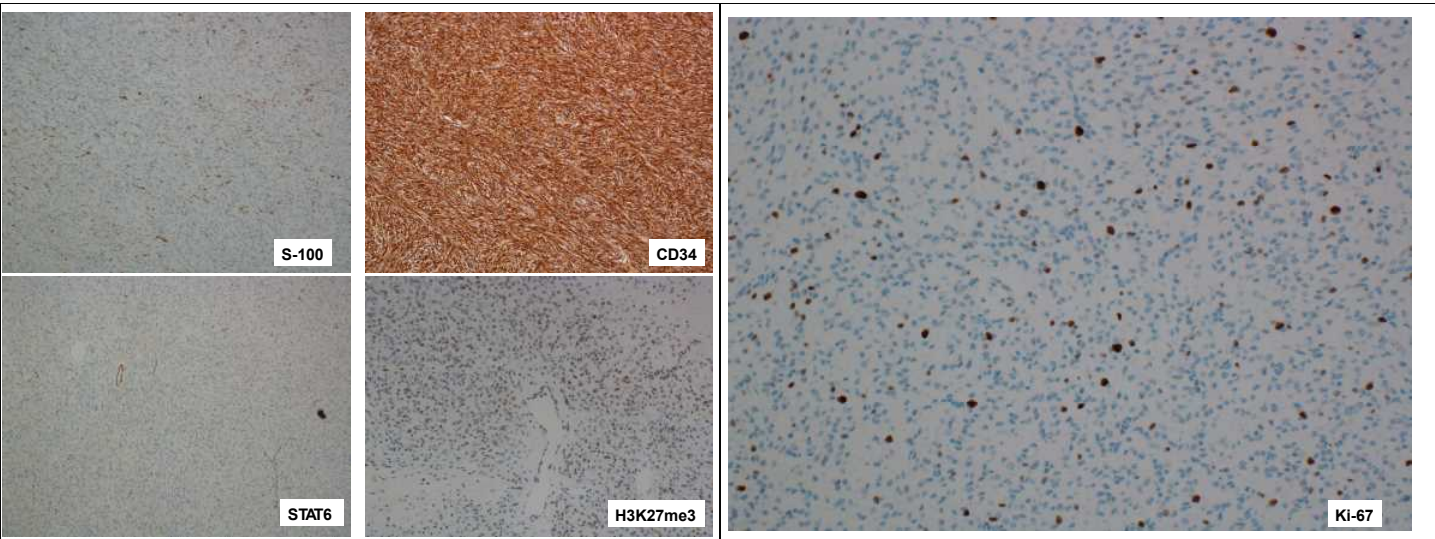
- 年12月 全身麻酔下手術施行



- ・腫瘍直上に皮切 (- - -)
- ・境界明瞭であり腫瘍周囲を
被膜で剥離した



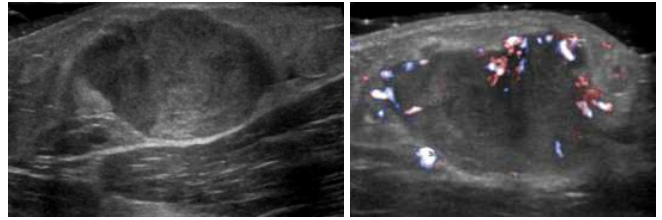




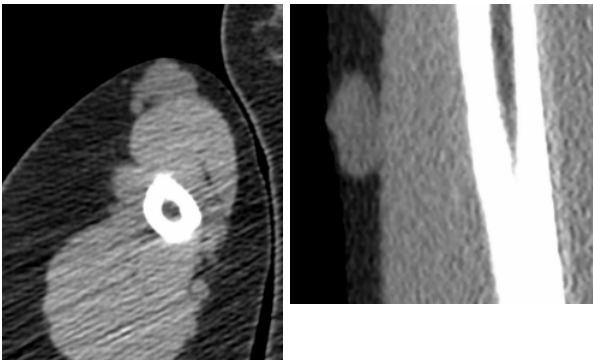
症例 8 :
上腕粘液状軟部腫瘍の 1 例

- 久岡 正典¹、松山 篤二¹、青木 隆敏²、槇原 康亮³、松延 知哉⁴
- ¹産業医科大学医学部第 1 病理学、²同 放射線科、³九州労災病院病理診断科、⁴同 整形外科

Ultrasound images



CT images



MRI axial images

